



コミュニティ・スクール基本理念

—地域の中で、みんなで生き生きと学ぶ川崎っ子の育成—

川崎小学校 めざす学校像

ふれあいを通して人と人がつながり、学びにあふれる学校

NO.3 令和8年5月28日 加藤

◇ペットボトルキャップ回収にご協力ください

5月14日(木)、明治安田生命(亀山営業所)様からペットボトルキャップをいただきました。以前から小学校児童会より保護者、地域の方々に協力依頼しているものですが、先日、明治安田生命様のご厚意により大袋6つ分、約30kgをいただきました。このペットボトルキャップは、リサイクル業者からJCV、さらにUNICEFを通じてその収益が途上国の子どもワクチン支援活動に役立てられていきます。子どもたちの取組と地域の善意がこのような社会的活動につながっていくことは大変意義あることです。児童会では、1年間で150人分のワクチン(300kg)を目標にしています。年間を通じて回収しています。どうぞご協力ください。



◇1年生 交通安全教室

1年生を対象とした交通安全教室を5月22日(金)に開催しました。川崎駐在所の笹之内警部補をはじめ、交通安全協会、まちづくり協議会、保護者ボランティアの方々のご協力のもと、横断歩道の渡り方、見通しの悪い場所で気を付けることなど交通安全にかかわる学習をしました。毎日の登下校でも思わぬところに危険が潜んでいます。かけがえのない大切な命を守るため、大人も子どももしっかりと交通安全を意識していきましょう。



◇運動会について

6月13日(土)に運動会を行います。徒競走や表現活動など、盛りだくさんの演技が予定されています。午後からは、来年度入学予定児童の旗とりや地域の方々に参加していただく競技もあります。地域、保護者の方のたくさんのご来校をお待ちしています。9時開会予定です。当日は混雑が予想されますので、できるだけ徒歩、または、乗り合わせでの来校をお願いします。 プログラム・観覧場所等は別にお配りしたものでご確認ください。



※雨天の場合は、6月14日(日)に延期します

◇熱中症対策について

5月も下旬となり、暑い日が続いています。今夏も熱中症が心配される時季になってきました。今後、小学校でも熱中症指数(WBGT)を測定し諸活動実施の判断をしていきます。また、子どもたちには、帽子の着用や水分補給などの声かけを適宜行ってまいります。

保護者の方には、以下の内容をご確認いただくとともに、「早寝 早起き 朝ごはん」の生活習慣の確立や体調管理等について改めてご指導ください。子どもたちの安全、健康のため学校と家庭で連携した熱中症予防対策を進めていきたいと考えます。何卒よろしく申し上げます。

三重県教育委員会通知（令和5年8月5日付 抜粋）

学校教育活動における熱中症事故防止について

三重県教育委員会では、学校教育活動における熱中症事故防止について以下のとおり徹底します。

1 暑さ指数(WBGT)に基づいた対応

(1)活動場所の暑さ指数(WBGT)が31°C以上の場合

⇒「運動は中止する」

(2)活動場所の暑さ指数(WBGT)が28°C以上31°C未満の場合

⇒「熱中症の危険性が高いため、激しい運動や体温が上昇しやすい運動は避け、必要に応じて運動は中止する」

暑さ指数に応じた注意事項※1

暑さ指数 (WBGT)	注意すべき生活活動の目安※1	日常生活における注意事項※1	熱中症予防運動指針※2
31°C以上	すべての生活活動でおこる危険性	高齢者においては安静状態でも発生する危険性が高い。 外出はなるべく避け、涼しい室内に移動する。	運動は原則中止 特別の場合以外は運動を中止する。特に子どもの場合には中止すべき。
28~31°C		外出時は炎天下を避け、室内では室温の上昇に注意する。	厳重警戒(激しい運動は中止) 熱中症の危険性が高いので、激しい運動や持久走など体温が上昇しやすい運動は避ける。10~20分おきに休憩をとり水分・塩分の補給を行う。暑さに弱い人*は運動を軽減または中止。
25~28°C	中等度以上の生活活動でおこる危険性	運動や激しい作業をする際は定期的に充分に休憩を取り入れる。	警戒(積極的に休憩) 熱中症の危険性が増すので、積極的に休憩をとり適宜、水分・塩分を補給する。激しい運動では、30分おきくらいに休憩をとる。
21~25°C	強い生活活動でおこる危険性	一般に危険性は少ないが激しい運動や重労働時には発生する危険性がある。	注意(積極的に水分補給) 熱中症による死亡事故が発生する可能性がある。熱中症の兆候に注意するとともに、運動の合間に積極的に水分・塩分を補給する。

(※1) 日本気象学会「日常生活における熱中症予防指針 Ver.3」(2013)より

(※2) 日本スポーツ協会「熱中症予防運動指針」(2019)より、同指針補足 熱中症の発症のリスクは個人差が大きく、運動強度も大きく関係する。

運動指針は平均的な目安であり、スポーツ現場では個人差や競技特性に配慮する。

*暑さに弱い人:体力の低い人、肥満の人や暑さに慣れていない人など。

※1 環境省『夏季のイベントにおける熱中症対策ガイドライン 2020』

※2 環境省 熱中症予防情報サイト (<https://www.wbgt.env.go.jp/>)

本校でもこれらの基準に準じて教育活動を行います。保護者の皆様におかれましては、熱中症防止のために以下の持ち物についてご配慮ください。

- ・水筒
- ・ハンカチ
- ・汗ふき用タオル
- ・帽子（日傘もOK）



【スポーツドリンクの持参について】

スポーツドリンクの持参については、保護者の方が熱中症対策のために必要であると判断した場合に限り、お茶持参の上で、さらにスポーツドリンクを持参させていただいて結構です。塩分補給のためのタブレットについても各ご家庭でご判断ください。

なお、ハンディファンについては発火や破裂等の危険性も指摘されていることから学校への持参はご遠慮ください。

6月・7月の主な行事

- | | | |
|-----------------|----------------|----------------|
| 6月13日(土) | 運動会 | 雨天の場合14日(日)に順延 |
| 6月17日(水) | プール水泳開始 | |
| 7月14日(火) | 給食終了 | |
| 7月15日(水)・16日(木) | 学期末個別懇談会（全員対象） | |
| 7月17日(金) | 1学期終業式 | |



<お願い> お子様を学校へ送迎される場合は、体育館西側駐車場を利用させていただきますようお願いいたします。